野間一根（のまかずね）洋画家。明治二十四年一月五日愛媛県生れ、昭和五十四年十一月二十日没（一九〇一―七九）。大正十年東京美術学校卒。昭和四年柏葉社同人、八年一科会会員、二十年一陽会創立会員。

著書『銃と画筆と』（内海徹（福田貂太郎）合著、昭和十八年一月十五日、有光社）、『わが青春の獄海録』（合著。近藤竹出造編、昭和二十二年八月一日、雪華社）、『呑馬先生釣日記』（昭和二十七年四月五日株式会社オリオン社出版部）等。